

【 診療科:乳腺外科 】  
 【 レジメン登録番号:SB-16 】

〈 weekly PTX療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)							
			1	2	3	4	5	6	7	
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	div	○							

【1コース期間: 7 日】

【総コース数: コース】

【適応癌種: 乳癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	デキサート 6.6mg <sup>※1</sup>	div(全開で)
	H <sub>2</sub> Blocker 1A	
	ポララミン 5mg	
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	パクリタキセル 80mg/m <sup>2</sup>	div(1時間で)
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.3	生理食塩水 50mL	div(全開で)

【参考文献: Sparano JA, et al. N Engl J Med. 2008; 358: 1663-1671.】

【備考: ①症例によっては、3週投与1週休薬とする。】

【備考: ②ポララミンは他の抗ヒスタミン薬でも可。】

【備考: ③※1;パクリタキセル2回目以降、デキサート3.3mgでも可。

【変法情報: 末梢神経障害の出現にはメチコバル、牛車腎気丸などを投与する。】